

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン
—「新月会」合唱練習活動再開のための指針—

2021年10月14日改訂

<練習時及び練習後の予防対策>

1. 練習実施にあたり、事前に参加者数を把握し、リストを作成し記録として残す。
2. 練習時の配置は左右1m(口から口)を確保、市松模様配置で前後2m、斜め1,2mとする。
3. 常に扉は全開し換気を行う
4. 常時マスク着用とし、咳エチケットを守る。
5. 会場で体温測定を行い記録する
6. 練習前後に消毒、手洗いをを行う。
7. 練習終了後は速やかに撤収し帰宅する。

<危機管理>

関係自治体、利用施設及び関西学院同窓会における指針に従った行動をとることを基本とする。
万が一、後日感染者が発生する等の事態が発生した場合は、次に挙げる対応を速やかに行う。

1. 関係者への連絡

団長、施設管理長、団員又は家族等に連絡を行う。ただし、感染者の人権に配慮し、差別等が起
こらないよう注意する。

2. 保健所への連絡

保健所の指示を仰ぎ、消毒や自宅待機、検査を受ける等の対応を行う。

また、以下の場合に該当する者は練習参加を自粛するものとする。

- ・体調不良や平熱以上の場合。
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触等、他者との接触を控えるよう求められて
いる場合。
- ・過去2週間以内に政府からの入国制限、又は入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪
問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合。